

# 赤川 砂防たより

みんなで防ごう土砂災害

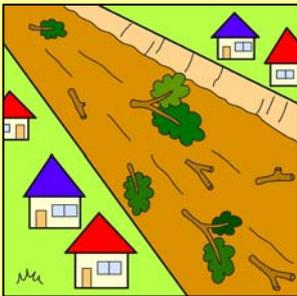


発行 新庄河川事務所  
赤川砂防出張所  
第52号 平成20年9月

## こんな時は、早めに避難！

土砂災害から身を守るには、土石流・地すべり・がけ崩れなどの危険信号を見落とさないことが大切です。もし私が学校の先生だったら「テストに出します！」と言いたいくらい覚えてほしい重要なことです。下の絵のような現象が起きていたら注意が必要です。大雨が降ったときなどは早めに避難しましょう！

### 土石流



川の流れが急に濁ったり、木が水と一緒に流れてきたとき。

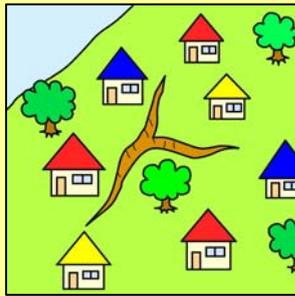


「山鳴り」といって、山全体がうなっているような音がするとき。

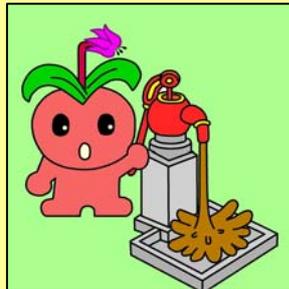


雨が降り続けているのに、川の水が減っているとき。

### 地すべり



地面がひび割れたり、一部がへこんだりもりあがったりしたとき。

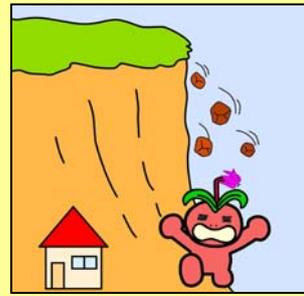


井戸の水が濁ったとき。

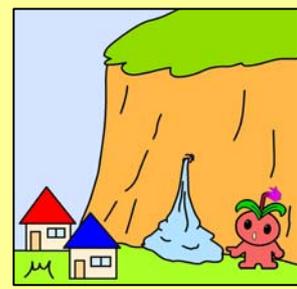


池や沼の水の量が、急に変わったとき。

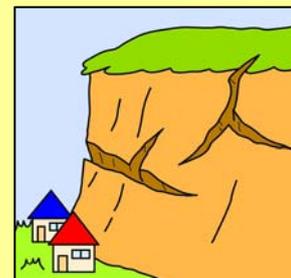
### がけ崩れ



がけから小石がパラパラと落ちてきたとき。



がけから水がわき出てきたとき。



がけに割れ目ができたとき。

# 台風シーズン到来!

今年度に入り、岩手・宮城内陸地震をはじめ各地で土砂災害が多発しています。これらの災害では多くの尊い命や財産が失われました。夏から秋にかけて台風による災害の発生も予想されます。

山形の秋といえば芋煮会! 山や河原での開催を予定している方も多いと思います。

「山の天気は変わりやすい」とはよく耳にしますが「天気が変われば川の様子も変わる」ことを忘れずに季節の行事を楽しみたいものです。

平成19年台風第5号に伴う土砂災害



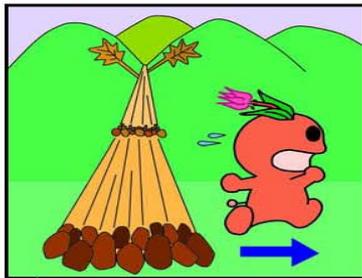
宮崎県西臼杵郡日之影町

土砂災害から身を守る知恵を身につけておきましょう!



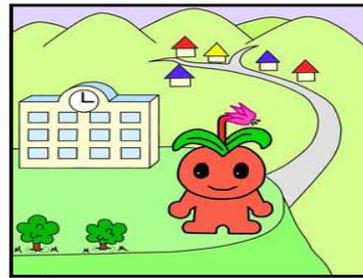
### 雨に注意しましょう!

土砂災害の多くは雨がきっかけになって起こります。大雨や長雨で危険だと思ったら早めに避難しましょう。1時間に20ミリ以上降る大雨や、降り始めてからの降水量が100ミリ以上になった時は、特に注意しなければいけません。



### 逃げ方を知りましょう!

土石流(どせきりゅう)はスピードが速いため、流れと同じ方向へ進んだのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。



### 避難場所を覚えましょう!

災害が起きた時、家族みんなと一緒にいるとは限りません。避難場所を覚えましょう。避難場所までの安全な道順を、家族みんなで決めておきましょう。そうすれば、一緒にいなかった時でもそこに集まることができます。

## あなたの家にはありますか?

「もしもに備えて非常持出袋を用意しよう!」  
とは思いつつもきっかけがなくてまだという方!  
9月は防災月間です。これをきっかけに準備してみましょう。  
今回は基本的なものをいくつか紹介します。  
災害はいつ起こるかわかりません。いざというとき慌てないために、各ご家庭でも災害への備えを万全にしておくことをお勧めします。



## 工事の安全度UP!!

7月22日(火)、「第1回庄内地区安全パトロール」を実施しました。毎年2回、工事に伴う労働災害と第三者に対する負傷・損害の防止を目的に行っているもので、今年度第1回目は約40名が参加しました。

今回は立谷沢川砂防出張所管内の工事現場・現場事務所を点検しその後点検結果報告と検討会を行いました。庄内労働基準監督署の方より安全講話も頂き、よりいっそう工事等の事故防止に努めてまいります。



お問い合わせ先

国土交通省 新庄河川事務所  
赤川砂防出張所

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>  
E-メール [shinjou@thr.mlit.go.jp](mailto:shinjou@thr.mlit.go.jp)

〒997-0404 鶴岡市下名川字落合227  
TEL 0235-53-2841 FAX 0235-53-2807

ご覧いただいた感想や、砂防事業・国土交通省の事業へのご質問、ご意見をお寄せください。



レッド君